

第87回壮瞥町新型コロナウイルス感染症対策本部会議 顛末要旨

と き 令和3年11月2日(火) 9:30-9:40

ところ 壮瞥町役場大会議室

- 出席者 町長(本部長)、副町長・教育長(以上、副本部長)
総務課長、企画財政課長・参事、税務会計課長、住民福祉課長、産業振興課長、
商工観光課長、建設課長、農業委員会事務局長、議会監査委員事務局長、
生涯学習課長(以上、本部員)、ほか課長補佐職

■議事要旨

(1) 住民対策班

- ・ワクチン接種について、今後の個別の接種希望者への対応については、
近隣市町と合わせて1回あたり接種者数が6人となるよう調整することを検討している。
- ・3回目接種についてはまだ具体的な動きはないが、少なくとも2回目接種後8ヶ月以上の
経過期間が必要なため、一般高齢者については早くとも来年2月以降と見込んでいる。

(2) 今後の対応について

○本部長・副本部長

- ・感染状況は改善傾向にあるものの、なぜ改善したかの原因が究明されておらず、
引き続き個々の感染対策が必要。
- ・職員の会食については、上記の理由も踏まえ、感染拡大により役場機能が損なわれるような
ことはあってはならないため、リスク管理上、避けるべきであり、節度ある対応を求める。
(忘年会等の中止を公言している企業の事例もある)
- ・今後、コロナ対策交付金等の補正予算が組まれる可能性があることから、R4 予算作業と合
わせて、必要な事業の積算準備等を進めておくこと。